

富士市物品購入等公募型指名競争入札案件

1. 契約番号 5063000061
2. 件名 救助工作車Ⅱ型
3. 納入場所 富士市永田町1丁目100番地 富士市消防本部
4. 納入期限 令和8年2月27日
5. 概要 別紙案件概要のとおり
6. 申請書提出期限 令和6年5月1日 正午
7. その他参加に必要な条件等
 - (1) 富士市の物品買入れ等に係る競争入札参加資格を受けていること。
 - (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
 - (3) 富士市物品購入等の契約に係る指名停止等措置要領に基づく指名停止の期間中でないこと。
 - (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
 - (5) 当該物品調達に係る営業に関し、必要とする許可、認可を得ていること。

富士市物品購入等公募型指名競争入札参加申請書

上記の物品購入等の指名競争入札について、参加に必要な条件等を満たしており、入札に参加したいので申請します。

(あて先) 富士市長

令和 年 月 日

住所
商号
氏名

- ・本申請書を持参またはファクシミリにより、契約検査課に提出してください。
提出先 富士市財政部契約検査課 FAX 0545-53-0909
- ・送信票は、必要ありません。この申請書のみ（1枚）をFAX送信してください。
- ・審査の結果については、後日通知します。
申請書提出期限から7営業日を過ぎても通知が届かない場合にはお問い合わせをお願いします。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 案件概要 (1/33)

1. 品名・数量

No.	品 名	数量・単位
1	救助工作車Ⅱ型 (西消防署)	1 台

2. 条 件

- ・「救助工作車Ⅱ型(西消防署)仕様書」によること。

3. そ の 他

- ・仕様についての問い合わせ及び仕様適用上の疑義は、消防本部警防課と協議すること。

※仕様に関する問い合わせ先：消防本部警防課 澤木 TEL0545-55-2910

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (2/33)

救助工作車Ⅱ型仕様書

(西消防署)

令和6年度

富士市消防本部

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (3/33)

第1 総則

- 1 この仕様書は、富士市（以下「当市」という。）が購入し、西消防署へ配置する救助工作車Ⅱ型（以下「車両」という。）の仕様について定める。
- 2 この仕様書について疑義が生じた場合又は変更の必要を認めたときは、直ちに当市に連絡し、その指示を受け誤りのないようにすること。
なお、不審な点は当市へ確認し、十分熟知のうえ契約すること。
- 3 契約後における一切の疑義は、全て当市の解釈に従うこと。

第2 適用法令

車両は、次に掲げる法令通達、その他関係のある法令通達等に適合するものであること。

- 1 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
- 2 道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）
- 3 消防組織法（昭和22年法律第226号）
- 4 消防法（昭和23年法律第186号）

第3 納入期限等

- 1 納入期限 令和8年2月27日（金）
- 2 納入場所 富士市永田町1丁目100番地 富士市消防本部
- 3 納入台数 1台

第4 一般事項

1 規格

- (1) 車両のシャシーは、令和6年度製以降のシャシーとすること。
- (2) 車両は、ウインチ装置、クレーン装置、発電照明装置等のほか、各種救助資機材を装備し、あらゆる災害に際して迅速かつ適切な人命救助活動に供する事ができるもので、各部構造、装置は堅牢かつ軽量で耐久性に富んだ全天候型とし、救助活動の酷使に充分耐えるものでなければならないものとする。
- (3) 完成した車両は、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、緊急自動車として承認が得られるものであること。
- (4) ぎ装に使用する材料は、すべて日本工業規格を満たすものを使用すること。
- (5) 車両、部品及び附属品は新規製品であること。

2 製作

- (1) 受注者は契約締結後、速やかに当市と製作に関する詳細な協議を行い、この仕様書に基づき、次の書類（各3部）を作成して提出し、当市の承認を得てから製作に着手すること。
 - ア 製作工程表（中間検査、完了検査予定日を明記すること。）
 - イ シャシー5面図
 - ウ 製作図
 - エ シャシー諸元明細表
 - オ ぎ装諸元明細書
 - カ 動力伝達装置関係図

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (4/33)

- キ ウインチ装置関係図
- ク クレーン装置関係図
- ケ 発電照明装置関係図
- コ 積載品配置図
- サ 電気関係配線図（シャシー及びぎ装ヒューズボックス取付け位置を明記）
- シ キャブ内機器配置図（AVM装置、無線機、電子サイレンアンプ、送受話器、マイク、各スイッチ設置予定位置、後部座席改造部を図示）
- ス 価格明細書（シャシー、ぎ装及び各取付け品等の金額一覧）
- セ その他当市が指示する物

- (2) 受注者は、車両の製作進行に伴い、この仕様書及び承認図において変更の必要を認めたと
き、あるいは不審な点が生じた時は、直ちに当市担当者に連絡し、その指示を受けるよう確
認の図書等を提出し承認を受けるものとする。
- (3) 製作、部品等について、特許その他権利上の問題が生じないようにすること。
また、問題が生じた場合は、受注者が責任をもって解決すること。

3 検査

- (1) 中間検査は、車両を塗装する直前で特殊装置等「ウインチ装置、クレーン装置、発電照明
装置」及び資器材収納庫の架装が完了した時点で実施するもので、検査日の2週間前までに
検査場所、検査日時を記載した中間検査受検依頼書を提出すること。
また、中間検査は、営業担当者及び設計担当者等が必ず立ち会い、当市の指示、確認事項
を記録し提出すること。
- (2) 完成検査は、納入前に当市検査員と営業担当者が立会いの上実施し、当市が合格と認めた
場合、引渡しを受けるものとする。
また、検査日の2週間前までに検査場所、検査日時を記載した完成検査受検依頼書を提出
すること。
- (3) 検査の結果、当市検査員が不合格と認めた箇所等については、直ちに修復改善のうえ再検
査を受けるものとする。

4 申請・登録関係

- (1) 受注者は、緊急自動車届出事務を行い、当市に次の書類（写）を提出すること。
 - ア 車両譲渡証明書
 - イ 物品売買契約書
 - ウ 改造自動車等審査結果通知書
 - エ 完成五面図 (用紙はA3判・縮尺及び寸法入)
 - オ 完成写真 (前後左右上部)
- (2) 受注者は、車両の新規登録について、法令等適合するよう責任を持って解決することとし、
登録費用は受注者の負担とする。ただし、自動車損害賠償保険、重量税及びリサイクル料に
ついては、受注者又は車両登録業者が一時立替えをし、当市へ別途請求するものとする。
なお、自動車損害賠償保険期間は25か月間とすること。
- (3) 受注者は、ぎ装、積載品等の所持及び使用に申請等が必要なものについて、納入までに手
続きを完了させ使用可能な状態とすること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (5/33)

また、これに関する費用は受注者が負担すること。

5 検収

- (1) 車両納入時に当市の指定する場所にて行う。
- (2) 車両納入時、次の書類（各3部）を提出すること。
 - ア 自動車検査証 (写し含む)
 - イ 自動車損害賠償責任保険証明書 (写し含む)
 - ウ 緊急自動車届出確認書 (写し含む)
 - エ 自動車保管場所証明申請書 (写し含む)
 - オ リサイクル券（預託証明書） (写し含む)
 - カ 納入内訳書
 - キ 完成五面図 (前、後、両側面及び平面の五面図・縮尺1/20)
 - ク 装備及び積載品架装図
 - ケ シャシー関係図書
 - (ア) 電気配線
 - (イ) 電動キャブティルト装置
 - (ウ) 動力取出し装置関係
 - (エ) 消耗品一覧（油脂含む） (配置図、数、規格及び取替方法を明記)
 - コ ギ装関係図書
 - (ア) ギ装完成図
 - (イ) ウインチ装置関係
 - (ウ) クレーン装置関係
 - (エ) 発電照明装置関係
 - (オ) 電気配線図
 - (カ) 仕様材料明細
 - (キ) 消耗品一覧（油脂含む） (配置図、数、規格及び取替方法を明記)
 - サ 工程カラー写真
 - (ア) 製作工程 (ギ装開始から完成時までの各工程が識別できるもの)
 - (イ) 完成各部
 - (ウ) 完成時全体 (前後、左右、上部等)
 - シ 車両・装備品・積載品等の保証書
 - ス 各装備機器・積載品等取扱説明書
 - セ 車両取扱説明書
 - ソ 附属品消耗品一覧 (配置、規格及び取替方法を明記)
 - タ 価格明細書 (シャシー、ギ装及び各取付品等の金額一覧)
 - チ その他当市で指示するもの
- (3) 納入時の燃料は、車両及び積載品共に燃料タンクを満たし、必要な油脂は給油すること。
- (4) この車両に別表1から別表5に掲げる救助器具等を積載又は附属し納車すること。

また、別表に掲げる救助器具には、この仕様書に記載されていなくても使用時に必要なものすべてを附属すること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (6/33)

6 車両管理

納入前、車両及びび装等に損傷、不具合等が生じた時は、当市に速やかに連絡し受注者が一切の責任を負うこと。

7 保証・点検

- (1) 保証期間は、納入完了の日から起算して1年間とし、シャシー部については車両標準とする。ただし、保証期間終了後といえども、材質の不良・設計・製作・組み立て等の不備により故障、破損等の欠陥を認めるときは、すべて無償で修理するものとする。
- (2) 納入後、1か月及び3か月点検を実施することとし、費用は受注者負担とする。

8 故障等対応

- (1) 納車後における車両及び資機材の故障等の対応については、年末年始、祝休日及び夜間等を含む緊急連絡体制を定めた文書を納車時まで提出し、内容の変更は遅滞なく文書で当市に提出すること。
- (2) 受注者は、車両及び資機材に故障等が発生し、当市から連絡を受けた時は、速やかに技術者等を派遣し対応すること。

9 取扱技術指導

- (1) 受注者は、車両納入前に車両及び附属品の取扱技術指導を次のとおり行なうこと。
 - ア 指導対象物品等に熟知している取扱技術指導者を当市の指定する場所に派遣すること。
 - イ 車両及び附属品の取扱技術指導を当市職員に必要回数行なうこと。
 - ウ 当市が取扱技術指導を必要でないと認める車両及び附属品以外は全て実施すること。
- (2) 受注者は、取扱技術指導を行なおうとする日の3週間前までに、日程表を当市に書面で提出すること。
- (3) 取扱技術指導に伴う費用は、全て受注者が負担すること。
- (4) 取扱技術指導時に車両及び附属品の各取扱説明資料(40部)を当市職員に配布すること。

10 その他

- (1) 受注者は、契約締結後、この仕様書に記載の附属品等に新製品等が発表され変更を余儀なくされる場合は当市と協議し承認を得ること。

また、新製品等が、この仕様書の附属品等と比較して、機能、性能等が向上した場合は当市と協議すること。
- (2) この仕様書に記載の附属品及び特殊装置等は、同等以上の規格性能を有し、取付け、積載スペースの関係上、仕様内容と合致する時は同等品でも認めるものとする。
- (3) 施工は、この仕様書によるものとし、この仕様書に定めていない事項についても、車両運行上及び活動上、当市が必要と認めた工作事項、並びに受注者が公表している仕様工作上で、当然必要な工作事項は実施すること。
- (4) 受注者は、この仕様書にやむを得ない変更を認めた時及び疑義を生じた時は、当市と協議すること。
- (5) 完成した車両の回送費用及び試験に伴う費用は、全て受注者が負担すること。

第5 車両概要

1 車両のシャシー

- (1) ウインチ装置、クレーン装置、照明装置、機関等の全負荷運転により局所的な変形を生じ

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (7/33)

ないものであること。

- (2) フレーム、スプリング、車軸等の機械部分は、災害現場での全負荷運転に耐えることができること。

2 車両は新長期排出ガス規制適合車及び排出ガス中のPM（粒子状物質）対策適合車とし主要諸元は次のとおりとする。

- | | | | |
|------|-------------|---------------------|--------------------|
| (1) | エンジン出力 | 240PS以上 | |
| (2) | 駆動方式 | 四輪駆動 | |
| (3) | トランスミッション | オートマチックトランスミッション | |
| (4) | 動力伝達装置 | トランスミッションPTO | |
| (5) | キャブ | シングルワイド型、電動キャブティルト付 | |
| (6) | ホイールベース | 3.8m以上 | |
| (7) | 全長 | 8.0m以内 | |
| (8) | 全幅 | 2.3m以上 | |
| (9) | 総重量 | 12,000kg未満 | |
| (10) | オルタネータ | 24V-90A以上 | |
| (11) | バッテリー | 145G51以上 | |
| (12) | 乗車定員 | 6名 | |
| (13) | タイヤ | オールシーズンラジアルタイヤ | |
| (14) | ホイール | アルミ | |
| (15) | 燃料タンク | 容量100リットル以上 | |
| (16) | スプリング | 強化スプリング | |
| (17) | エアコン | (フロント及びリア) | |
| (18) | キーレスエントリー | 1式 | |
| (19) | オイルパンヒーター | サーモスイッチ付 | |
| (20) | ヘッドライト | LED | |
| (21) | フォグランプ | 1式 | (シャシーメーカー純正) |
| (22) | LEDデイタイムランプ | 1式 | |
| (23) | バックランプ | 1式 | (LEDリアコンビネーションランプ) |
| (24) | 右左折・後退音声装置 | 1式 | (シャシーメーカー純正品) |
| (25) | サイドバイザー | フロント・リア | 樹脂製 |
| (26) | ナンバープレート枠 | 前後 | (ステンレス製) |
| (27) | メッキグリル | 1式 | |
| (28) | メッキミラーカバー | 1式 | |
| (29) | 泥除けゴム板 | 1式 | |
| (30) | アラウンドビューカメラ | 1式 | |
| (31) | 側方補助カメラ | 1式 | |
| (32) | ルームミラー型モニター | 1式 | |
| (33) | ドライブレコーダー | 1式 | |
| (34) | ナビゲーションシステム | 1式 | |

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (8/33)

- (35) ETC 1式
- (36) リターダー
- (37) その他 標準装備品一式

3 車両附属品は次のとおりとする。

- (1) スペアタイヤ 1本 (アルミホイール含む)
- (2) タイヤチェーン スチール製、バンド付き
- (3) ブースターケーブル 適応品 (5m)
- (4) フロアマット フロント・リア
- (5) LED非常信号灯 1個
- (6) LED作業灯 車両整備用
- (7) 車両工具 1式
- (8) ジャッキ 1式
- (9) 三角停止表示器 1個
- (10) 車輪止 4個
- (11) 車両手入用品 セーム皮、脚立、ワックス、洗車ブラシ等
- (12) 予備電球 取付け数以上
- (13) 予備ヒューズ 取付け数以上
- (14) 牽引ロープ 1本
- (15) 予備キー 3個
- (16) 補修用塗料 2本 (タッチペン式)
- (17) オイルパンヒーターコード AC100V用、10m以上

4 主要特殊装置及びぎ装仕様概要

- (1) 消防車型式 救助工作車Ⅱ型
- (2) ウインチ装置
 - ア 形式 TR030/7 TREIBMATIC ロッツラー社
 - イ 駆動方法 2ローター巻取方式
 - ウ 能力 最大直引能力 常時5t
 - エ ワイヤー外径 13mm以下
 - オ ワイヤーの長さ 全長60m (有効長50m程度)
- (3) クレーン装置
 - ア 形式 UR-G304GRD (警報型)
またはUR-G304GRQ (停止型) 古河ユニック
 - イ フック格納 スーパーユニフック
 - ウ 最大クレーン容量 2.9t以上
 - エ 最大ブーム長 8.7m以上
 - オ 最大地上揚程 10.0m以上
 - カ 最大作業半径 8.7m以上
 - キ 駆動方式 トランスミッションPTO油圧式
- (4) 発電照明装置

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (9/33)

ア	発電装置	(株)湘南工作所	GE-2412B
イ	配電制御	(株)湘南工作所	SVO-CB-FW1型 (ユニックリモコン対応)
ウ	投光器	(株)湘南工作所	SLD-6000UCL2-D型
エ	伸縮装置	(株)湘南工作所	SVO-180CL-4A (ケーブルレス対応型)
(5)	自動エンジン回転制御装置	(株)湘南工作所	SLU-3
(6)	補助照明装置	1灯	ウィレン製 PCH14P
(7)	三連はしご昇降装置	手動式昇降装置	
(8)	散光式警光灯	1式	ウィレン製 4500PLUS標識灯付、クリアレンズ組込み 又は、12灯 ウィレン製 M7FCR24
(9)	LED警光灯スカート	2灯	ウィレン製 WIONSMBR24
(10)	LED警光灯バンパー側面	2灯	ウィレン製 WIONSMBR24
(11)	LED警光灯グリル	2灯	ウィレン製 WIONSMBR24
(12)	LED警光灯側面上部	4灯	ウィレン製 M7FCR24
(13)	LED警光灯後部	4灯	ウィレン製 M7FCR24
(14)	LED警光灯上部	2灯	ウィレン製 WIONSMBR24
(15)	LED作業灯側面上部	2灯	ウィレン製 M7ZC24
		4灯	ウィレン製 S30MB
(16)	LED作業灯後部	2灯	ウィレン製 M7ZC24
(17)	サイレンアンプ	大阪サイレン製 TSK-D152Y	
(18)	マイク	大阪サイレン製 MC-D1、UD-200	
(19)	モーターサイレン	大阪サイレン製 5SA型	

第6 消防用無線機及びAVM装置

1 移設

- (1) 当市の指定する無線業者により既存車両から無線機本体、AVM装置一式等を納入前に取外し移設すること。
- (2) 受注者は、関係する電源、配線等を取付位置まで附設し、取付位置及び取付日時等については、無線業者を交え協議すること。
- (3) 無線機等の移設費用は受注者負担とすること。

2 新規

- (1) 無線機用外部スピーカー、車内外送受話器、取付け金具、分岐装置、切り替えスイッチ、ケーブル類、コンバータ、消防用無線アンテナ、AVM用アンテナ等は新規設置すること。
- (2) 外部スピーカーについてはキャビン内部に2基、車体側面後部左右の車外無線ボックス内またはボックス上部に各1基取付けること。
また、車両内外スピーカー切り替えスイッチを設けること。
- (3) アンテナは、キャブ天井に防水措置を施し取付けること。 (取付け位置協議)
- (4) ケーブルは、内張り内を通すこと。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (10/33)

- (5) コンバータ、電源等機器は点検し易く支障とならない箇所へ取付けること。
- (6) 各機器の取付けについては無線業者と協議すること。

3 装備構成品

- (1) 無線機本体及びAVM装置 1式 (移設)
- (2) 無線機本体及びAVM装置取付け金具 1式
- (3) 送受話器 3式 (附属品及び取付け金具を含む)
- (4) 車外制御器 2式
(増幅器方式・車体側面後部左右にボックスを設ける)
- (5) 外部スピーカー 3式
(車内用2個・防水型スピーカー2個)
- (6) 無線機用アンテナ及びAVM装置用アンテナ 1式
- (7) メインスイッチ 1式 (無線機・AVM装置共有)
- (8) その他必要なもの 1式

4 車外制御器及び送受話器

- (1) 送受話器は、車体側面左右の支障のない箇所とし、堅牢で振動等に耐えられる防水構造の専用ボックス内に取付けるものとする。
- (2) 無線機本体の電源投入時には、特に切替え操作する事なく、制御器内の送受話器からも随時通信操作が行えること。

5 増幅器

常に一定出力を外部スピーカーに供給すること。

6 メインスイッチ

無線機、AVM装置等メインスイッチは、センターコンソールに設け、バッテリー直結とすること。

第7 車体のぎ装

1 車体の構造

- (1) 車体の両側面は、キャビンと一体感のある丸みを帯びた曲面構造とし、車体重量バランス、転倒角度等を十分に考慮して作成すること。
- (2) リアバンパーは、後輪接地面とリアバンパー先端とを結ぶ直線上より下方に突起物がないように設置すること。
また、車体後部のオーバーハングは可能な限り短くすること。 (別途協議)
- (3) ステップ、タラップ、ボックス上面、車体上面等は、全てアルミ縞板とすること。
- (4) アルミ縞板(ステンレス板を含む)を取付けるボルト、ナット、ワッシャ類はステンレス製とし、走行の振動等で緩まない措置を施すこと。
- (5) アルミ縞板、ステンレス板を直接骨材又は外板等に取付ける場合は、外周からの水の侵入を防ぐため、コーキング加工を施すこと。
- (6) キャブ内及び収納庫内は、水の浸入しない構造とすること。
また、高圧注水禁止箇所には表示をすること。
- (7) 収納庫等の扉に使用する蝶番、取付け用ボルト、ナット類は、全てステンレス製とし、走行の振動等で緩まない措置を施すこと。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (11/33)

- (8) 収納庫等の扉に施錠装置付ラッチ及び扉内蔵の埋め込み式二重ロックを取付け、災害活動時の開閉に十分耐え得るものであること。
なお、鍵は全ての扉共通で使用できるものとし、各5本附属すること。
- (9) 扉開放時に車体等と接触する恐れがある部分には、緩衝材での保護等の措置を施すこと。
- (10) 全ての収納庫に開閉状態を確認できるリミットスイッチを設け、キャブ内に取付けた収納庫開放確認ランプに結線すること。
- (11) 各ステップ等の蹴込み部で塗装の剥がれやすい部分にはステンレス又はアルミピラミッド板を貼り付けること。
- (12) 車体の側板及び扉の鉄板等に不要な歪み、凹凸がないこと。
- (13) 側板、各ステップ等の外縁部は、折り曲げ加工を施し、切断部には丸みを付けて点検整備等の際危険のないようにすること。
- (14) ステップ、収納庫床板等で水の滞留する恐れのある箇所には、適当な大きさで水抜き孔等を設け腐食防止対策を施し、樹脂製の「すのこ」を敷くこと。
なお、「すのこ」は、収納量に影響が少なくなるよう薄いものとする。
- (15) 乗降時及び走行時において、安全のため必要な握り棒、手摺り及び安全帯を設け、手摺り等はすべてステンレス製とすること。
- (16) 隊員乗降用のステップは強固に取付けること。
- (17) 車両に取付ける支点及びフックには耐荷重を明記すること。
- (18) 資機材収納庫扉、クレーン装置のアウトリガー等、車幅よりも広がる部分には、危険防止のため、反射テープ等を貼り付けること。
- (19) 車両に積載する資機材の収納装置は、安全確実に積載でき、かつ、容易に取り出しができる構造とすること。
- (20) 車体の重要な点検箇所に関して、工具を使用するためのスペースを確保するとともに、必要な箇所には点検口または、点検扉を設けること。
- (21) エンジン点検用のLED照明灯を設けること。
- (22) 車体にステップ、ブラケット、タラップ手摺棒等を取付ける部分には十分な補強を施すこと。
- (23) すべての展開式ステップの上面角には、塗装の剥がれを防止するステンレス製のエッジカバーを取付けること。
- (24) 車体の骨組みや板材の切断端末には、危害防止の面取りを施し飛び出したボルト類は、短くするなどの工作を行うこと。
- (25) 救助資機材等は、積載スペース・重量制限・転倒角度制限の可能な限り積載するものとし、積載不能の場合は別途協議すること。
- (26) 当仕様書に定める救助資機材及び積み替え品の積載、収納が想定されるため、その積載配置の細部については、打ち合わせ協議によりデッドスペースをなくし、操作性を考慮したものとするため3D図面による資機材配置図で詳細を確認できるようにすること。

2 キャビン前面

- (1) フロントグリルに消防マーク(150mm)を取付けること。
- (2) フロントパネル及びフロントガラス上方に手摺りを設けること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (12/33)

- (3) グリル内にLED警光灯(ウィレン製 WIONBR24)を2か所取付けること。
- (4) フロントバンパーは、下部にスカート(車体メーカー純正品)を取付け、適度に前出しし、サイド延長をすること。
- (5) フロントスカート前面にLED警光灯(ウィレン製 WIONSMBR24)を2個取付けること。
- (6) フロントバンパー側面にLED警光灯(ウィレン製 WIONSMBR24)を2か所取付けること。
- (7) フロントバンパー上部にアルミ縞板を取付け、十分な強度を持たせること。
- (8) フロントバンパー上部にステンレス製3tピンドルフック(安全チャック付)を2か所取付け、1か所3t以上の牽引能力を持たせること。
- (9) フロントバンパー前部左右には、車両最大牽引力に十分耐え得るようにバウシャックルを取付け、平時は固定できること。
- (10) フロントバンパー内にモーターサイレンを取付けること。
- (11) フロントバンパー中央部にウィンチ用資器材を収納できるようにすること。
- (12) 運転席側にオイルパンヒーター用コンセントを取付けること。
- (13) 助手席補助ミラーを取付けること。
- (14) アラウンドビューカメラシステムを取付けること。

3 キャビンルーフ

- (1) キャブは、ハイルーフバス型シングルキャブとし、後部座席の乗車扉は左右両側にドアを設けること。
また、各種防護衣を着た状態で容易に乗降できるようにすること。(別途協議)
- (2) ルーフ上部にキャビンと一体感のあるステージを設け、上面にアルミ縞板を貼り雨水が滞留及び浸水等のない構造とすること。(別途協議)
- (3) ステージ外周部にアオリを設け、アオリ上部後方に対空用のLED警光灯(ウィレン製 WIONSMBR24)を2か所取付けること。(別途協議)
- (4) ステージ上面に三連はしごの固定用支点を数か所設けること。
- (5) キャビンルーフに散光式警光灯(ウィレン製 4500PLUSクリアレンズ組込み 標識灯付又はM7FCR24)を1式取付けること。
また、上部に薄型スピーカーを取付けること。(別途協議)
- (6) ルーフ上面に車載無線機用アンテナを取付け、同軸ケーブルを無線機本体取付け位置まで余裕を持たせ配線すること。
- (7) AVM装置用GPSアンテナを取付け、ケーブルをAVM取付け位置まで余裕を持たせ配線すること。

4 キャビン側面

- (1) キャビンの左側後方に旗立て(ステンレス製・内径30mm)を取付けること。
- (2) 前部各ドア下部にグレーチングしよの乗降用ステップを強固に取付けること。
- (3) 各ドア下部にLED照明の足元灯を取付け、オンオフはドアの開閉連動とし、電源はバッテリー直結とすること。
- (4) 後部隊員席は左右に片開きの乗降ドアを設け、ドア開閉に連動した昇降ステップを取付け

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (13/33)

ること。

- (5) 隊員席前後席左右の乗降ドアにはパワーウインドを取付けること。
- (6) 車体側面嵩上げ部に車体周囲を有効に照射できるLED式赤色点滅灯（ウィレン製 M7FCR24）及び作業灯（ウィレン製 M7ZC24）を左右に各1か所設けること。
なお、LED作業灯用のスイッチは車体後部左右に設けること。
- (7) 後部席上部左右にフルカラー式LED式標識灯兼電光掲示板を埋め込み式で取付けること。
なお、表示内容は10パターン程度とし、大阪サイレン製作所製10連スイッチで操作できる構造とすること。

5 キャビン内部

- (1) エンジン油温計、アワーメーター等を運転席前面上部へ配置すること。 (別途協議)
- (2) メインスイッチ及びPTOスイッチを運転手が操作しやすい位置に取付けること。
- (3) バックアイ及びアラウンドビューカメラ用モニターをフロントガラス上部中央部に取付けること。
- (4) 運転席側Aピラーにサイレンアンプと連動したフレキシブルマイクを取付け、マイクスイッチを操作しやすい位置に取付けること。
- (5) 助手席側及び後部座席両側にLEDフレキシブルライトを1基取付けること。
- (6) 運転席、助手席の天井には、ドア連動（オンオフ付）のLED照明をそれぞれ取付け、電源はバッテリー直結とすること。
- (7) 後部座席上部の天井左右に埋め込み式LED照明（20W相当）を取付け、スイッチはON・OFF・ドア連動の3極にすること。
なお、スイッチはリアドア上部左右に設け、電源はバッテリー直結とすること。
- (8) キャビン内は前部座席の車内高は1.9m以上とし、後部座席の室内高は1.8m以上を確保し可能な限り広くすること。
- (9) キャブ後部は車体と一体式で前部キャビンと分離した構造とすること。
また、座席を可能な限り後方とし足元スペースを広くすること。
- (10) キャビン内の座席は前列2席、後列4席とし全席にシートベルト及び超防汚シートカバーを装着すること。
- (11) 助手席及び後部座席3席は、それぞれ埋め込み型空気呼吸器固定装置とし、面体及びヘルメット吊り下げ用フックを必要個数設け、後部座席1席の後方へ可変式棚を設けること。
なお、機関員用1基を資器材収納庫へ取付けること。 (別途協議)
- (12) 後部座席シートは全て独立シートとし、座面は跳ね上げ可能なものとする。
また、下部に発電機・電装品収納箱を設けること。
- (13) 天井の前後空きスペースに収納ゴムネットを5か所以上取付けること。
- (14) 運転席と助手席の間に、センターコンソールボックスを設け、各装置の電装用スイッチパネルは、前席中央部に集中し、次に掲げるものの操作が容易に行えるよう設け、銘板を付すこと。

ア 10連スイッチボックス

10連スイッチボックスの振り分けは次のとおりとする。 (別途協議)

(ア) 出動予告

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (14/33)

- (イ) 渋滞通過
- (ウ) 交差点進入
- (エ) イェルプサイレン
- (オ) モーターサイレン
- (カ) 標識灯
- (キ) ボックス内灯
- (ク) 作業灯
- (ケ) 補助照明
- (コ) 予備

イ サイレンアンプ (TSK-D152Yマイク含む)

ウ 消防無線機 (ハンドセット含む)

エ 無線機用メインスイッチ (AVM共有)

オ スピーカー内外切り替えスイッチ

カ モーターサイレンスイッチ (運転手用)

キ 各収納庫開放確認ランプ

ク クレーン装置未収納確認ランプ

ケ 照明塔上昇確認ランプ

コ はしご収納確認ランプ

サ 収納ボックス

シ サイレンアンプ用マイク端子 (増設)

- (15) センターコンソール前部にAVM操作パネルの取付け位置を確保し、配線用の開口部を設けること。
- (16) センターコンソール前面下部まで、赤色警光灯の点滅パターン切替線を配線 (ギボシ端子付) し、各配線の名称をテープ等に明記し取付けること。
- (17) センターコンソール付近に、携帯電話等の充電が可能なコンセント (USBポート含む) を2口設けること。
- (18) コンソールボックス付近に、地図入箱 (A-3サイズ) を鉄製で取付けること。
- (19) 前席前方上部にルーフフロントコンソールを設け、上部にゴムマット、前面に脱落防止用のパンチングタイプの扉を取付け、専用フック、滑り防止、固定用ベルト又はネットを必要個数設けること。 (別途協議)
- (20) 後部席前方上部にルーフセンターコンソールを設け、上部にゴムマット、前面及び後面に脱落防止用のパンチングタイプの扉を取付け、専用フック、滑り防止及び固定用ベルト又はネットを必要個数設けること。
なお、下部にはSUSパンチングメタルを2重底で取付け、専用フック、滑り防止及び固定用ベルト又はネットを必要個数設けること。(別途協議)
- (21) 後部席後方上部にルーフリアコンソールを設け、上部にゴムマット、脱落防止用の扉を取付け、専用フック、滑り防止及び固定用ベルト又はネットを必要個数設けること。 (別途協議)
- (22) 後部座席後方にパンチングメタルを取付け、専用フックを必要個数設けること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (15/33)

(別途協議)

- (23) 前部座席と後部座席間左右に棚を設け、上部にゴムマット、前面及び後面に脱落防止用のパンチングタイプの扉を取付け、専用フック、滑り防止及び固定用ベルト又はネットを必要個数設けること。(別途協議)
- (24) ダッシュボードにインダッシュの固定装置を設け、ナビゲーションシステムを固定し、電源は専用とし、配線はダッシュボード内に収めること。
- (25) サイレンアンプ使用時、シャシー側の右左折・後退音声とサイレンアンプ側の右左折・後退音声重複しない構造とし、運転席付近にON/OFFスイッチを設けること。
- (26) 各ドアのフェンダー部及び蹴込み部分に金属化粧板を張ること。
- (27) 後部壁面にホワイトボードを脱着式で設けること。
- (28) 後部座席床面はフラット構造とし、キャビン内の足元蹴りこみ部全てに傷がつかないようにアルミ縞板張りとする。
- (29) 後部座席用リアヒーター及びクーラーを取付けること。
- (30) 各コンソール内の指定する場所にコンセントを設けること。(別途協議)
- (31) 前部席と後部席を貫通し隊員との情報伝達が容易にできるとともに、貫通接続部の防水対策を十分施すこと。

なお、後部座席背面と貫通接続部までの間隔は1200mm以上を確保すること。

6 車体上部

- (1) 左側に三連はしご及びかぎ付単はしごを積載すること。
- (2) 右側に脱着式のアルミ製収納ボックス(ダンパー付上開き扉)を設け、樹脂製のスノコ等を敷くこと。(ボックスサイズは協議)
- (3) 前側に上昇式発電照明装置を設置すること。
- (4) 車体上部は作業が安全に行えるようアルミ縞板張りとし、必要な箇所に防滑処理を行うこと。
また、LED足元照明灯を設置すること。
- (5) 車体上部の強固な箇所に支点金具を数か所取付けること。
- (6) 車体上部にクレーンフックの受台を取付けること。
- (7) 車体上部に救助用ゴムボートを固定できる構造とする。(別途協議)

7 車体側面

- (1) 車体側面上部両側にあおりを設け、キャブの高さと合わせ、左右にそれぞれLED警光灯(ウイレン製 M7FCR24)を2か所、LED作業灯(ウイレン製 S30MB)を2か所及び支点用サイドリング又はフックを4か所取付けること。
- (2) LED作業灯のスイッチは車体後部側面に取付けること。
- (3) 車体左右側面に設ける資機材収納庫の扉は、前後2分割の手動式シャッターとし、シャッターの仕様は次によること。
 - ア アルミ合金製とし、軽量かつ強固な構造であること。
 - イ 開閉はスライドアップ式又はロールアップ式とし、任意の位置において停止できる構造とすること。
 - ウ 巻き込み防止措置を施し、収納スペースに無駄のないように取付けること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (16/33)

- エ スラット幅は約35mmとし、防水性に優れた構造であること。
- オ 固定装置はワンタッチで操作できるものとし、片手で容易に開閉でき、走行時の振動等により、歪み、ガタつき及び開放しない構造とすること。
- カ 車体の両側面前後に取付けるシャッター用リミットスイッチなど配線部分の干渉防止策として、ステンレスの保護板を設けること。
- (4) 発電機からの電源を使用する防滴仕様のコンセント(2口)を左右に設けること。
- (5) 当市が支給する資機材を含め、各種資機材の収納位置、収納方法は当市担当者と十分な打ち合わせを行い、重量バランス、収納効率、軽量化対策等を考慮し製作すること。
- (6) 資機材収納庫は積載品に合わせて収納棚を細分し、積載品が走行時の振動等により移動又は落下等しないよう固定金具またはベルト等により固定し、脱着が容易にできる構造とすること。
- なお、資機材に傷がつかないように処置を講ずること。
- (7) 資機材の収納部を有効に照射できるLEDバー式室内灯をシャッターレールに沿って必要数設け、そのスイッチはシャッター及びボックス扉の開閉に連動していること。
- (8) 資機材は、ローラー・移動ローラー・引き出しレール・フルスライド引き出し・展開式装置等を用い容易に車外へ引き出せる構造とし、高所の資機材にあつては必要に応じ斜め引き出しを設けること。
- (9) 重量物積載収納部は、可能な限り下部位置となるように収納し、引き出し式構造でローラーを設け、容易に取り出しができる構造とし、小型の資機材等はアルミ製ボックスに収納し積載すること。
- (10) アルミ製ボックスは、搬送を容易にするためゴムカバー付の取手を設けること。
- なお、アルミ縞板製ボックスの収納をスムーズにするため下部に樹脂製の台座を設けること。
- (11) 高所に配置されるアルミ製のボックス奥に引掛用ローラーを取付け、アルミ縞板製のボックスを引出した際に傾斜をつけた状態で保持することが出来る構造とすること。
- (12) アルミ製のボックスには積載品銘板を設け、積載ボックスの収納位置をわかり易くするための番号をボックスとユニット枠の相互に記入し、ボックス灯点灯時に文字が判別できること。
- (13) 資機材の収納ボックスにはクッションゴム等を敷き、機材の保護を図るとともに防水パッキン・水抜き穴等必要な処置を講ずること。
- (14) 車体両側下部は大型の収納庫を設け、二重扉内側にはアルミ縞板を張り、扉閉時のロック装置付きとする。
- なお、サイドに黄色の反射テープを張り付けること。
- (15) 二重扉の展開時には収納庫下部に入り込み、収納庫床面より1段下がる構造のアーム型ダンパー方式のチェーンレスステップとし、ステップの張り出しを極力抑えた狭隘道路対策を施すこと。
- (16) 車体両側のリアフェンダーは展開式の二重扉とし、内側にはアルミ縞板を張り、開閉時のロック装置を設け、サイドに反射テープを張り付けること。
- また、ステップとして使用できること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (17/33)

- (17) 車体両側面のリアフェンダーの扉を展開した時は、アーム型ダンパー式チェーンレスステップとの段差が生じない高さ及び張り出し幅となるフルフラット方式とし、ステップ間の移動が容易にできること。
- (18) 車体両側下部の収納庫の扉と両側面リアフェンダーの扉に設けるロック装置はダブルロックとし、側板から突出しないよう扉内蔵の埋め込み式にすること。
- (19) 車体両側のリアフェンダー内に耐荷重0.5t以上の支点金具を各1か所、アンカーアタッチメント対応可能な支点金具を各1か所設置すること。
- (20) 路肩灯LED式(シャインマーカー)を、車体両側面の後輪前部に取付け、スモールランプ連動とすること。
- (21) 車体両側下部の大型収納庫はピラーレス構造とし、扉にサイドフラッシャーランプを取付けること。
- (22) 車体上部の大型照明装置灯体を収納するための支持台を設けること。
- (23) マット型空気ジャッキ収納部下部はローラー式とし、容易に資機材の出し入れが出来るようにすること。
- (24) 空気ボンベ(530CⅡ)10本を安全に収納できるボックスを設け、飛び出し防止の措置を取ること。
- (25) ロープ、カラビナ、救助用縛帯等は、吊り下げフック付きの引出しレール式(正面及び中央部パンチングメタル貼り)とし、両側面は引っ掛かり防止のパンチングカバーを張り容易に出し入れができること。
なお、引出しレール部のパンチングメタルは防音・干渉防止のため樹脂コーティングを施すこと。
また、ボルトレスのはめ込み式フック(大・小)を別途準備し、任意の位置に資機材を自由に掛けられる構造とすること。
なお、パンチング板に付替え式のフック、ベルト等を取付けること。
- (26) 携帯救助器具(破壊器具、切断器具等)の収納は、引き出しレール式のパネルに無駄なく取付け、容易に出し入れができる構造とすること。(別途協議)
- (27) 救命索発射銃(M-300)の収納ボックスは扉を設け施錠式とすること。
- (28) 積載庫内の大型照明装置用リモコン等収納場所を照射するためのLED照明灯を取付けること。
- (29) 折り畳み式ステップ奥に、引き出し式バッテリーボックス及び資機材収納庫を設けること。
なお、バッテリー交換に支障のないよう配線はバッテリーの引き出し代を考慮した長さにする事。
また、外部電源(AC100V)入力時、自動で作動し必要に応じて車両用のバッテリーの充電を行う全自動電子バッテリー管理器を取付けること。
- (30) 外部電源(AC100V)入力マグネット式コンセントを設けること。(取付位置協議)
また、100Vコンセント給電は、待機中は外部電源、走行中はインバーター電源と自動で切替える仕様とし外部電源入力時、エンジンが始動できない構造にすること。
- (31) 車体側面後部に、引き出し式の収納庫を設け、防火衣を効率よく収納できる構造とすること。(別途協議)

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (18/33)

- (32) 右側面資機材収納庫内に引出しレール式のパネルを設け、空気呼吸器取付装置（ウォーカーウェー等）を取付け、空気呼吸器1基（A1型又はM30型 ボンベ付）を積載すること。
- (33) 車体後部左右に、外部無線用送受話ボックスを設け配線すること。
- (34) 本仕様書に明記されていない資機材の配置、固定装置及び出し入れ等については別途打ち合わせによるものとする。
- (35) 装備品、附属品及び救助器具等の種類・品名は、別表に掲げるとおりとし救助器具等は、可能な限り積載するものとする。ただし、積載不能の場合は、用途ごと移動式コンテナ等に収納すること。 (別途協議)
- (36) 車体側面立上部に耐荷重200kg程度のシャックルを左右各2か所設けること。
- (37) 車体左右に車輪止め左右各2個を収納枠付きで取付けること。

8 車体後部

- (1) 左右上部にLED警光灯（ウィレン製 M7FCR24）を、上下2段に取付けること。
- (2) LED警光灯中段にLED作業灯（ウィレン製 M7ZC24）を取付け、スイッチは後部側面に設けること。
- (3) 後面上部左右一体式のステンレス製の長物用収納庫を設け、扉は下開きとすること。
- (4) 後方面に、可能な限り収納庫を設けること。
- (5) リアバンパーに、昇降用展開式ステップ及び手摺り（ステンレス製）を左右各1個取付けること。
- (6) リアバンパー上部から車両上部への昇降用タラップを左右各1か所設け、クレーン及びはしご昇降装置使用時に干渉しないこと。
- (7) リアバンパーにはフックの他、車両最大牽引力に十分耐え得るバウシャックルを2か所取付けること。
- (8) リアバンパーに資機材収納庫（チルホール用）を設けること。
- (9) リアバンパーにLEDサイドマーカーランプを設けること。
- (10) バックランプを左右各1個取付けること。
- (11) 車両後部に、20型消火器1本を取付けること。
- (12) バasketストレッチャーは、車体後面とクレーンの間にボックスを設けて収納すること。
なお、取出しは左右どちらからでも行える構造とすることとし、内部に仕切りを設けてとび口を収納すること。

9 ウインチ装置

- (1) ウインチ装置の動力は、車両のトランスミッションPTOで油圧ポンプを駆動させ、後軸後方のフレーム間に直引き能力5t級の前引き油圧ウインチを架装すること。
- (2) ウインチ装置の架装については、車体とワイヤーの干渉に十分配慮し、車体の振動、ねじれ等に充分耐えうる強度を有する構造とすること。
- (3) 安全装置として、過負荷防止装置及び逆転防止装置を取付けること。
- (4) ウインチワイヤーの乱巻き防止装置を取付けること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (19/33)

- (5) ウインチのロープガイドまでフロントバンパーを延長しバンパー上部にアルミ縞板を張り、3 t ピンドルフック（安全チャック付）及びウインチロープガイドを効率よく配置し架装すること。
- (6) ウインチのロープガイドにはアルミ縞板製カバーをフロントバンパー部に取付けること。
なお、このカバーはウインチ使用時にはカバーを取り外さなくてもロープが引き出せるように工夫し、必要に応じてカバー全体も取り外せること。
- (7) ワイヤロープの取出し口には、キャブティルトに支障がないようにアルミ縞板の保護カバーを取付けること。
- (8) ワイヤロープを自動で引き出せること。
また、ワイヤロープを手動で引き出すとき軽い力で引き出せるよう、補助動力を設けること。
- (9) ウインチ装置の全ての操作は有線及び無線リモコンで行えるものとし、緊急時は手動操作が可能な構造であること。
- (10) 引張速度の調整は、発電照明装置併用時でも無段階に変則操作できる方式であること。
- (11) 有線リモコンの取出し口は、車両の前後に各1か所設けること。
- (12) リモコン装置には張力負荷率（%）をレベルゲージ表示する表示計を設けること。
- (13) ウインチモード切替スイッチ（電磁式）を車体左のリモコン差込口付近に設けること。
なお、モード切替が確認できる確認灯を設けること。
- (14) ワイヤロープの先端には、5 t 用シャックルを介して5 t 用アイフック（安全チャック付 蛍光塗装）を取付けられる構造とすること。
- (15) ワイヤロープの引き込み口は、フロントバンパー前部とし、全方位約25度まで対応のロープガイドを取付け、乱巻き、キンク等が生じない構造であること。
- (16) ウィンチは、ワイヤを無負荷で収納する際、乱巻きを防止できるものであること。
- (17) ウインチの作動油はクレーンの作動油と兼用すること。
- (18) ウインチ仕様は、次のとおりとする。

ア 型式	ロッツラー社 TR030/7 TREIBMATIC
イ 駆動方式	2ローター巻取方式
ウ 引張力	最大直引能力 常時5 t
エ ワイヤ長さ	有効長50 m以上
オ ワイヤ速度	無段階
カ 先端用フック	5 t 用アイフック安全チャック付
キ 先端用シャックル	5 t 用
ク 操作方法	有線及び無線リモコン有線は10 mコード付

10 クレーン装置

- (1) クレーン装置の動力は、車両のトランスミッションPTOで高圧ポンプを駆動させシャシー後部に、最大吊り上げ能力2.9 t級直伸型軽量4段ブームクレーン装置を架装し、シャシーを必要に応じ補強すること。
- (2) パワーセービングバルブ（流量調整弁）を設けること。
- (3) クレーン操作部左右の見やすい位置に水準器及びデジタル荷重計を設けること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (20/33)

- (4) ブーム先端に、作業灯(ワイレンMPB4W)を取付け、配線は自動巻取り式とすること。
また、クレーン右側にスイッチを設けること。
- (5) クレーン及びアウトリガーの未格納警報装置を設けること。
- (6) 車体上部に、クレーンフックの受台を取付けること。
- (7) アウトリガー両側面に保護カバーを設け、地上設置面を照射するLED照明を設置し車体内側に傾斜をつけ車体の前後方と一体化したアクセントラインを形成すること。
- (8) 左右アウトリガー上部に保護枠付のLED黄色点滅灯、又はLED黄色灯を設けること。
また、アウトリガーシリンダーに、保護板を取付けること。
- (9) アウトリガージャッキ用敷板を左右各1枚(樹脂製マグネット式)を、クレーン装置付近に収納すること。
- (10) クレーンモード切替スイッチ(電磁式)をクレーン保護板の付近に確認灯付きで設けること。
- (11) クレーン塗色は黒色とすること。
なお、消防本部の指定する部分は黄色で塗装若しくは黄色のステッカーを貼り付けること。
- (12) クレーン後部に、手摺り付の保護板を取付けること。
- (13) レバー1本でブーム伸縮にフックが連動する装置を設けること。
- (14) フックは、二重の外れ止め装置を設けること。
- (15) クレーン操作連動ラジコンを装備すること。(大型照明操作兼用)
- (16) 作業開始時は、専用レバー操作で自動的に作業姿勢へと移行でき、作業終了時は専用レバー操作で、クレーンとフックを自動格納できる装置を設けること。
- (17) クレーンの作業限界等を知らせる警報装置及びフック巻過防止装置を設けること。
- (18) クレーンの仕様は、次のとおりとする。

ア	型式	古河ユニック UR-G304GRD(警報型)又は UR-G304GRQ(停止型)
イ	最大クレーン容量	2.9t
ウ	最大ブーム長	8.7m以上
エ	最大地上揚程	10.0m以上
オ	最大作業半径	8.7m以上
カ	駆動方式	トランスミッションPTO油圧式
キ	連動ラジコン	液晶ラジコン(ジョイスティック式)、照明操作兼用型
ク	その他仕様	デジタル式荷重計 インフォメーションパネル 巻過自動停止装置 ブーム、アウトリガー未収納警報装置 全自動格納装置(縮、伏、旋回連動) フック格納解除(起連動) 前方領域検出装置 転倒防止装置 高機能高さ制限装置

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (21/33)

高機能フック平行移動
 高機能対地平行移動
 直交作動
 記憶作動
 高機能ショックレス
 マーカーランプ配線内蔵
 水準器両側取付け
 その他標準装備

(19) クレーン装置の附属品は次のとおりとする。

ア	ベルトスリング	5 m・3 m	各2本
イ	シャックル	3 t以上	2個
ウ	滑車	3 t以上	1個
エ	ワイヤー専用スプレーグリス		10本

11 発電照明装置 (油圧伸縮式)

(1) 発電照明装置は、トランスミッションPTOで油圧駆動させ、災害時等に照明及び電源供給作業を行う能力を有する発電機・操作配電盤及び伸縮装置付投光器で構成し、永年の使用に十分耐え得るものであること。

(2) 発電装置の仕様は、次のとおりとする。

ア	型式	(株)湘南工作所 GE-2412B
イ	出力	10KVA
ウ	電圧	単相100V
エ	周波数	50～60Hz
オ	励磁方式	ブラシレス式
カ	回転数	1500～1800rpm/min
キ	駆動方式	トランスミッションPTOによる油圧駆動

(3) 操作配電盤は、発電機と照明装置への電源供給操作を一体化したもので、必要最低限の大きさの収納ボックスにまとめ、各計器は有線操作スイッチに表示できる構造とすること。

(4) 操作配電盤収納ボックスは、収納庫内上部前方に取付けること。

(5) 操作用有線リモコンは、収納庫前部に収納庫を設け取付けること。

(6) 操作配電盤の仕様については次のとおりとする。

ア	型式	(株)湘南工作所 SVO-CB-FW1 ケーブルレス伸縮装置対応型 (ユニック社無線リモコン仕様)
イ	計器関係	電圧計、周波数計 (インジケータ表示)。
ウ	表示類	電源表示、塔上昇表示、周囲照明灯スイッチ
エ	エンジン回転制御装置	帝国繊維(株) TMC-05C
オ	車体コンセント	100V、15A抜け止め設置コンセント2口×2か所

(7) 投光器の仕様は、次のとおりとする。

ア	型式	(株)湘南工作所 SLD-6000UCL2-D型 (LED3000W相当×2灯)
---	----	---

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (22/33)

- イ 使用電圧 100V
 - ウ ラウンドライト ハイパワーLED9W×2灯 以上
 - (8) 投光器は、車体上部前側に設置し、レンズ面を下向きに収納し、振動に十分耐え得る支持台を取付けること。
また、支持台下部に車両上部用LED足元灯を設けること。
 - (9) 投光器は、点灯、消灯、伸縮、旋回及び上下伏仰できる構造とし、有線及び無線リモコンによりこれらの操作ができるものとする。
 - (10) 照明装置にリミットスイッチを設け、キャブ内の「照明塔上昇確認ランプ」に結線すること。
 - (11) 伸縮装置はケーブルレス方式としキャビンと車体最前部の空間中央に取付け、積載ボックスの収納スペースを妨げない構造とすること。
 - (12) 伸縮装置の仕様は、次のとおりとする。
 - ア 型式 株式会社湘南工作所 SVO-180CL-4A (油圧式)
 - イ 伸縮高 地上高6m以上
 - ウ 収納高 地上高3.2m以下
 - エ 旋回角 360度
 - オ 伏仰角 180度
 - カ 有線リモコン 1個
 - キ 自動収納装置
 - ク 手動操作可能な構造とすること。
 - (13) 補助照明装置の仕様は、次のとおりとする。
 - ア 型式 ウィレン製 PCH14P
 - イ 取付け位置 右後部
 - ウ 手動式伸縮柱
 - (14) 車体上部に手動式伸縮伏仰及び旋回可能な補助灯を振動等に十分耐え得る構造で設けること。(取付け位置協議)
 - (15) 補助照明装置のスイッチは車体後部側面に取付け、キャブ内10連スイッチボックスのメインスイッチ「補助照明」に結線すること。
- 12 はしご昇降装置
- (1) 三連はしご及び単はしごを積載し、固定装置を設けること。
 - (2) 降下位置は、安全にはしごの脱着ができるように可能な限り低くすること。
 - (3) 積み降ろしは地上から容易に操作ができるダンパー式昇降装置を防錆性、耐久性のあるオールステンレス製で製作し、ロック操作含め一切の操作は地上から操作が可能な構造とすること。
 - (4) 昇降装置下降後に積載しているはしごを降ろした際の跳ね上げ防止のためにダブルロック式にすること。
 - (5) 天井での取出しができるようスライド途中位置で、位置固定ができるようロック装置を設けること。
- 13 自動エンジン回転制御装置

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (23/33)

工作車に装備される次の(1)から(3)の装置を使用する際に、最適なエンジン回転数を自動的に選択する装置を設けること。

また、誤動作による各装置の破損を防ぐため、次の(1)から(3)の各装置を併用する時には、優先される装置の最適エンジン回転数を自動的に選択・維持し、装置の運用効率を高めること。

(1) ウインチ装置

ア 操作時のみエンジン回転数が最適な状態になり、操作しない時はアイドリング状態に戻るものであること。

イ 発電照明装置と併用時は、発電機の最適回転数を優先すること。

(2) クレーン装置

ア 発電照明装置と併用時は、発電機の最適回転数を優先し、アクセルレバーを最大にした時もエンジン回転数に影響を与えないこと。

イ 発電照明装置と併用しない時は、アクセルレバーに応じ最大回転数で操作を可能とすること。

(3) 発電照明装置

ア 配電操作盤に、自動的に発電機の最適回転数までエンジン回転を引上げ、発電誘起するロック式スイッチを設けること。

イ ロック式スイッチをオフにすると、エンジン回転数がアイドリング状態に戻り発電を停止すること。

第8 塗装及び記入文字

1 塗装

(1) キャビン、車体、アルミシャッター、バンパー等、完全な防錆処理をした後、朱色又は黒色のポリウレタン焼き付け塗装を行い、十分な磨きを行うこと。

また、キャビン部ドアは、内側まで塗装すること。

(2) 各ボックス内は、アンダーコートの上に白色の塗装を行うこと。

(3) アルミ、ステンレス及びメッキ加工品以外の部分には、全て塗装を施し、金属露出部のないようにすること。

2 記入文字

(1) キャビン両側の後部ドアに、次により「富士市消防本部」と記入し、当市が指示するデザイン(ワッペン)を貼付すること。

ア 書体 丸ゴシック体

イ 書き方 左側から横書きで記入

ウ 字色 白色

エ 大きさ おおむね120×120(mm)

(2) 車体側面(シャッター部含む)に、当市が指示するデザインを作成し貼付すること。

(3) 車体前面運転席側に、「西消防署」及び「R-2」を二段書で記入すること。

ア 書体 丸ゴシック体

イ 書き方 左側から横書きで記入

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (24/33)

- | | | |
|---|-----|------------------|
| ウ | 字 色 | 白色 |
| エ | 大きさ | おおむね150×150 (mm) |
- (4) 運転席及び助手席下部に、「R-2」と記入すること。
- | | | |
|---|-----|-----------------|
| ア | 書 体 | 丸ゴシック体 |
| イ | 書き方 | 左側から横書きで記入 |
| ウ | 字 色 | 白色 |
| エ | 大きさ | ドアのスペースで調整すること。 |
- (5) 車体後部に、「R-2」及び「西消防署」と記入すること。
- | | | |
|---|-----|------------------|
| ア | 書 体 | 丸ゴシック体 |
| イ | 書き方 | 左側から横二書きで記入 |
| ウ | 字 色 | 白色 |
| エ | 大きさ | おおむね150×150 (mm) |
- (6) 散光式警光灯の標識灯に、「西」と記入すること。
- | | | |
|---|-----|-----------------|
| ア | 書 体 | 丸ゴシック体 |
| イ | 書き方 | 左側から横書きで記入 |
| ウ | 字 色 | 黒色 |
| エ | 大きさ | 標識灯の大きさに調整すること。 |
- (7) キャブ上部に、「西41」と2段書きで対空標示すること。
- | | | |
|---|------|------------------|
| ア | 書 体 | 丸ゴシック体 |
| イ | 記入方法 | 左側から横二段書き |
| ウ | 文字色 | 白色 |
| エ | 大きさ | おおむね500×500 (mm) |
- (8) 車体上部アルミ製収納ボックスの天板に、「富士消防」「救助」と対空標示すること。
- | | | |
|---|------|------------------|
| ア | 書 体 | 丸ゴシック体 |
| イ | 記入方法 | 左側から横書き |
| ウ | 文字色 | 黒色 |
| エ | 大きさ | ボックスの大きさに調整すること。 |
- (9) その他当市の指示するデザインを作成し貼付すること。

第9 電気装置

- 1 電気機器には雑音防止対策を施すとともに、スイッチ類で必要なものにはリレーを取付けること。
- 2 ヒューズボックスを増設し、取付けた電気機器は全てヒューズを通し、名称及びアンペア数をヒューズボックスに表示すること。
- 3 電気機器はスイッチ又はACC連動で作動すること。ただし、機能上必要がないと当市が認めるものは除く。
- 4 各スイッチには、名称表示をするとともにオンオフをLEDにより表示すること。
- 5 各スイッチには、誤操作及び破損を防止する保護枠等を設けること。
- 6 防水機能がない電気機器、コネクター等は、扉の開放時に雨水等がかからない位置への取付け又は防水措置を講ずること。

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (25/33)

- 7 各計器類及び操作部にはLED照明灯を設けること。
- 8 収納庫の照明灯はスイッチを設け、キャブ内の10連スイッチボックス「ボックス内灯」に結線すること。
- 9 作業灯はスイッチを設け、キャブ内の10連スイッチボックス「作業灯」に結線すること。

第10 その他

- 1 受注者は、当市の現行車両（西消防署救助工作自動車）1台について、所有者を当市としたまま一時抹消登録し、登録識別情報等通知書を当市に提出すること。
- 2 受注者は、当市の現行車両（西消防署救助工作自動車）1台について、静岡県公安委員会へ緊急自動車届出確認書の返還手続きを行うこと。
- 3 納入する車両のナンバープレートは、フルカラー図柄入り富士山ナンバープレートとすること。
- 4 受注者は、当市が指定する車両1台について、自動車損害賠償責任保険の解約及び自動車損害賠償責任保険料の返還手続きを行うこと。

以上

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (26/33)

別表1

車両取付け品及び付属品

	品名	規格等	数量	摘要
1	消防章	直径150mm	1	
2	散光式警光灯		1	
3	LED補助警光灯	4500PLUS	1	クリアレンズ組込 標識灯付
		M7FCR24	8	
		WIONSMBR24	4	
		WIONBR24	6	
4	LED作業灯	M7ZC24	4	
		S30MB	4	
5	サイレンアンプ	TSK-5102V	1式	
6	マイク	MC-1V・UD-100	各1	
7	モーターサイレン	5SA型	1	
8	10連スイッチボックス	SBW-100	1式	
9	マルチカメラ モニターシステム	バックアイカメラ	1式	
		ア라운드ビューカメラ及びモニター	1式	
		ルームミラー型モニター	1式	
		コントロールユニット	1式	
		中継ケーブル	必要数	
10	GPS ナビゲーションシステム		1式	
11	ドライブレコーダー	カメラ分離型	1式	
12	ETC	アンテナ分離型	1式	
13	スペアタイヤ		1	
14	タイヤチェーン		1式	
15	ブースターケーブル	24V適応品	1	
16	フロアマット	フロント・リア	3	
17	LED非常用信号灯		1	
18	LED合図灯		1	
19	LED作業灯	マキタML801・BL1840	1	
20	車両工具	標準工具、スパナ6丁組、土ドライバー	1式	
21	ジャッキ	15t以上	4	
22	三角停止表示器		1	
23	車輪止	ゴム製	2式	
24	牽引ロープ	適応品	2	
25	補修塗料		1	
26	自動車用消火器	20型	2	取付金具
27	旗立て・旗棒	旗棒：長さ80cm×直径2cm	1	結着リング付
28	外部電力入力コンセント	AC100Vマグネット式	1	15mコード付
29	全自動電子バッテリー管理器	SA-12P (ずばら充電器)	1	同等品可

救助用資器材 省令別表第1

	品名	規格等	数量	摘要
1	三連はしご	KHFL-CT87 チタン製	1	
2	かぎ付はしご	KHFL-TOT31 チタン製	1	
3	ワイヤーはしご	KHFL-Y-11	1	
4	空気式救助マット	SSL	1	
5	救命索発射銃	レスキューショット	1	
6	サバイバースリング	DXサバイバースリング	1	
7	救助用縛帯	DXエバックハーネス	1	
8	救助用簡易縛帯	藤倉航装 AZ1031-1型	1	
9	油圧ジャッキ	ラムシリンダー R521E3	1	バッテリー2個、充電器 バッテリー用収納バッグ
10		ラムサポート LRS-C	1	
11		ラムサポート LRS-T	1	
12	油圧スプレッダー	ルーカス コンビツール SC358E3	1	バッテリー2個、充電器 バッテリー用収納バッグ
13		オグラ スプレッダー RP-S505	1	
14		オグラ パワーユニット RP-M18V	1	
15	可搬ウインチ	チルホール TU-16	1	20mワイヤ付
16		チルホール T-30	1	20mワイヤ付
17	ワイヤロープ	12mm×5m	2	
18	マンホール救助器具	アリゾナボーテックス	1	エイゾープキット
19	油圧切断機	ルーカス カッター S378E3	1	バッテリー2個、充電器 バッテリー用収納バッグ
20		オグラ Cカッター RP-C160	1	
21	鉄線カッター	オグラ 鉄線カッター ORC-19BL	1	
22	エンジンカッター	ハスクバーナ K9703Rescue	1	
23		ハスクバーナ レジノブレード 金属用	3	
24		ハスクバーナ レジノブレード 非金属用	3	

救助用資器材 省令別表第1

25	切断用器具	エンジンカッター	ハスクバーナ レスキューブレード MG-14	3	
26			ハスクバーナ K535I/PR 又は マキタ CE090DZ	1	バッテリー2個、充電器
27		チェーンソー	ハスクバーナ TK565-20Rescue	1	替えチェーン付
28	破壊用器具	万能斧	レスキューアックス DPX-2788	1	
29		ハリガン・アックスセット	ライトレスキュー	1	
30		ハンマー	両口ハンマー3.5Kg	1	
31		携帯用コンクリート破壊器具	ストライカー	1	
32	検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	ガス検知器 Gx-2012	1	
33		有毒ガス測定器	XP302MA	1	
34		放射線測定器※※	表面汚染測量計 RadEye b20	5	
35		放射線測定器※※	個人線量計 DOSE-i	5	
36		空気呼吸器	ライフゼム A1-12-ACT-CX又はM30	5	拡声装置付
37	隊員保護用器具	防毒マスク	重松製RM165	5	吸尿管CA-M60付
38		陽圧式化学防護服	タイケム10000	2	
39		放射線防護服		2	
40		簡易画像探査機※※	プロカムII	1	
41		流水救助器具一式	mont-bell セミスタティックロープ 25m	2	
42			mont-bell レスキューフローティングベスト	5	
43			mont-bell ウェーブヘルメット	5	
44		救命浮環	P-300	1	
45		浮票	IBAP	1	
46		水中カメラ	RICOH WG-80 14m防水	1	
47	バスケット担架	スパルタン チタン製	1		
48	山岳救助用器材	CMC G11 ライフライン	100m (オレンジ・ブルー)	各 2	
49			50m (オレンジ・ブルー)	各 2	
50		CMC ソーンループプルージック	46cm (レッド)	4	
51			63cm (グリーン)	4	

救助用資器材 省令別表第1

52	CMC チューブラウェビング 25mm幅	1. 5m (グリーン)	4	
53		3. 6m (イエロー)	4	
54		4. 5m (ブルー)	4	
55		6. 0m (オレンジ)	4	
56		7. 5m (レッド)	4	
57	CMC テクソーラコンパクトスリング	1m・2m	各 6	
58	CMC アッセンダー		4	
59	CMC レスキュープーリー		4	
60	CMC レスキュダブルー プーリー		4	
61	CMC プロスイーベルプーリー		4	
62	CMC プロスイーベルダブルプーリー		4	
63	CMC HD2 シングルプーリー		4	
64	CMC クートニーウルトラプーリー		2	
65	CMC クラッチ	11mm	4	
66	CMC アズテックプロシリーズシステム		2	
67	CMC プロシリーズスイーベル		4	
68	CMC マイクロアンカープレート		4	
69	CMC ウイングマンシステム		2	
70	CMC Oリング (スチール)		2	
71	CMC バリアブルアンカーストラップ	(ブルー)	4	
72	CMC アンカーストラップスリーブ	(ミディアム 122cm)	4	
73	CMC ウルトラプロ 2エッジプロテクター		4	
74	CMC エッジパッド	(ラージ)	4	
75	PETZL ポー	(M)	4	
76	PETZL ポー	(L)	2	
77	PETZL バルカン カラビナ	トライアクトロック	10	

山岳救助用器材

救助用資器材 省令別表第1

78	PETZL OK カラビナ	トライアクトロック	10		
79	PETZL アッセンション	(左手用)	4		
80		(右手用)	2		
81	山岳救助用器材	PETZL キャプティブ	4		
82		PETZL グリヨン	20m	4	
83		PETZL IDS		6	
84		PETZL アサップ ロック		5	
85		PETZL アサップソーバーアクセス		5	
86		投光器一式	信号器付投光装置 クロスバスター	1	専用ケーブル30m 三脚付
87		携帯投光器	サバイバーLED(充電式)IEC防爆仕様	5	
88	携帯拡声器	レイニーメガホン TS-633	2		
89	応急処置用セット	20人用	1		
90	その他の携帯救助工具	ゴムボーイ	1		
91		スコップ		2	剣先スコップ
92				1	角スコップ
93				1	Z型パンチャーショベル角
94		金てこ		1	
95		パール		1	
96		エアバッグセーフ LX DRIVER		1	
97		助手席用エアバッグセーフ FLX PASSENGER		1	
98		ツールステーション LX BASE		2	
99		プロテクションカバー LX COVER S		1	
100		電気自動車用 検電チェッカーHEV-750D		1	
101		活線接近警報機 HXA-6		2	
102		オートクリブIT AC-13型		2	
103	絶縁工具		1		

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (31/33)

別表3

救助用資器材 省令別表第2

	品名	規格等	数量	摘要
1	マット型空気ジャッキ	ホルマトロ リフトバッグ HLB6	1	
2		ホルマトロ リフトバッグ HLB8	1	
3		ホルマトロ リフトバッグ HLB11	1	
4		ホルマトロ リフトバッグ HLB16	1	
5		ホルマトロ リフトバッグ HLB38	1	
6		ホルマトロ リフトバッグ HLB63	1	
7		レギュレーター	1	
8		エアホース 5m・10m	各 2	
9		エアホース 10m	2	
10		ツインコントローラー	1	
11		開閉ホース	4	
12		スライダーパッドセット	1	
13		リフティングアイセット	2	
14	大型油圧スプレッダー	ルーカス スプレッターSP555E3	1	バッテリー2個、充電器 バッテリー用収納バッグ
15	救助用ブロック	サポートシステム LSS2	1	
16		ステップチョック+ケグ	2	
17		サポートブロック	2	
18		スタブパック	2	
19	救助用支柱器具※	レスキュー42	1	
20	チェーンブロック※	キトー製	1	
21	切断用器具	レスプロソー マキタ レスプロソー JR189DRGX	1	
22		チップソーカッター マキタ CS553DRGXS	1	
23		空気切断機 アジャックスエアーカッター M-811	1	専用減圧器付

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (32/33)

別表3

救助用資器材 省令別表第2

24	破壊用器具	削岩機	HILTI TE-2000AVR	1	電動ジャックハンマー
25		ハンマドリル	HILTI TE-800AVR	1	ドリルビット込
26	呼吸保護用器具	酸素呼吸器	オキシゼム11	5	
27		酸素呼吸器容器	酸素ボンベ	10	
28		簡易呼吸器	ドレーゲル パラート5530	2	
29		送排風機	バッテリー式ポータブルファン SUPER VAC BATTERY PPV	1	LUKAS V-18
30	その他の救助用器具	緩降機	スローダン125 30m	1	
31		発電機	EU9i 並列運転コード付	1	
32		発電機	EU18i	1	
33		熱画像直視装置	FLIR K55	2	

5063000061 救助工作車Ⅱ型 (33/33)

別表4

救助用資器材 その他

		規格等	数量	摘要
1	マルチスリング	3 t 3 m	1	両端アイ型
2		5 t 5 m・7 m	各 1	両端アイ型
3	ベルトスリング	1. 6 t 1・2・3 m	各 3	両端アイ型
4		1. 6 t 5 m	2	両端アイ型
5		2. 5 t 7 m	2	両端アイ型
6		3 t 5・10 m	各 2	両端アイ型
7	シャックルステン	3 t	2	
8	シャックルステン	5 t	2	
9	コードリール	B F 3 0 1 K 防雨仕様	2	
10	誘導灯	J A Z - L 6 0	2	
11	カラーコーン	ライトアップコーン	4	バーライト付
12	燃料用携行缶	軽油用 20ℓ 緑色	2	
13		ガソリン用 10ℓ 赤色	2	
14	発炎筒	大	5	
15	台車	折りたたみ台車	1	
16	巻尺	50 m	1	
17	レスキュープラットホーム		1	
18	救命胴衣	エスパーダ FW-3	3	色：オレンジ サイズ：フリー
19	NBC災害用除染資器材	Cプロテクトシート	2 箱	
20	E V車両用救助器具	エマージェンシープラグ	2	